

日本農業経済学会 2024年度大会 特別セッションプログラム
(2024年3月31日 東北大学)

会場：第1講義室

時間割		テーマ・座長・報告タイトル・コメンテーター	
特別セッション1	10:00-12:00	テーマ 座長 コメンテーター	食料政策の新たな展開方向：食料・農業・農村基本法見直しの主要論点 小針 美和（農林中金総合研究所）・萩原 英樹（農林水産省） 内田 幸雄（農林水産政策研究所）・齋藤 文信（高崎健康福祉大学）
		第1報告	報告タイトル 報告者 食料システムにおける適正な価格形成の実現 木村崇之（農林水産省）
		第2報告	報告タイトル 報告者 食品産業の持続的な発展に向けた対応 岡崎敏彦（農林水産省）
		第3報告	報告タイトル 報告者 物流2024年問題への対応 青木貴弘（農林水産省）
		第4報告	報告タイトル 報告者 食料安全保障における食料品アクセス問題 高橋克也・丸山優樹（農林水産政策研究所）
特別セッション2	13:00-16:00	テーマ 座長 コメンテーター	外国人農業労働者受入れの現状と育成就労制度の課題 軍司 聖詞（福知山公立大学）・大仲 克俊（岡山大学） 安藤 光義（東京大学）・納口 るり子（筑波大学）
		第1報告	報告タイトル 報告者 日本における外国人労働力調達の変遷と国際労働力移動におけるコロナ禍の影響 軍司聖詞（福知山公立大学）
		第2報告	報告タイトル 報告者 タイ労働力海外派遣の状況と日本の受入れの実情：T社とM協同組合を参考に農業分野受入れの考察 長谷川量平（鯉淵学園農業栄養専門学校）
		第3報告	報告タイトル 報告者 北海道農業における特定技能制度の多面的活用の実態と課題 宮入 隆（北海学園大学）・東山 寛（北海道大学）
		第4報告	報告タイトル 報告者 茨城県にみる農業従事外国人受入れの強みと人材育成・キャリアアップを踏まえたコロナ後の量的質的増加：技能実習・「育成就労」、特定技能1号への継続拡大そして家族帯同が可能な2号への質的展開 堀口健治（早稲田大学）

日本農業経済学会 2024年度大会 特別セッションプログラム
(2024年3月31日 東北大学)

会場：第2講義室

時間割		テーマ・座長・報告タイトル・コメンテーター	
特別 セッ シ ョ ン 3	9:00-11:30	テーマ 座長 コメンテーター	マイクロデータによる農業問題再論 藤栄 剛 (明治大学) 安藤 光義 (東京大学)・中嶋 晋作 (明治大学)
		第1報告 報告者	報告タイトル 日本の水田作経営における範囲の経済:生産調整下における多作目生産の効率性分析 八畑知礼(東京大学大学院)・中谷朋昭(東京大学)・中嶋康博(東京大学)・仙田徹志(京都大学) ・藤栄 剛(明治大学)
		第2報告 報告者	報告タイトル 農家の離農と構造変動の進展:新潟県の稲作の事例 高橋大輔(拓殖大学)・藤栄 剛(明治大学)・仙田徹志(京都大学)
		第3報告 報告者	報告タイトル 家族経営協定と農業経営:『2000年農業センサス』と『農業経営統計調査』の個票による検討 岡村伊織(明治大学)・藤栄 剛(明治大学)・仙田徹志(京都大学)
		第4報告 報告者	報告タイトル 日本農業における規模と生産性:圃場整備事業と農業補助金の効果 高山太輔(福島大学)・仙田徹志(京都大学)・藤栄 剛(明治大学)・中谷朋昭(東京大学)